

## 学術論文賞 表彰者一覧

回数	表彰年度	区分	表彰者氏名	所属会	タイトル
第1回	18	優秀賞	溝部 潤子	兵庫県	歯周治療のリスク管理におけるペンスコープの応用について
			貝沼公美子	愛知県	子どもの咬合面プラークと食・生活習慣との関連性
		奨励賞	中野恵美子	東京都	HIV感染患者の歯科受診動向 -院内歯科初診患者と外部歯科医療機関紹介患者-
第2回	19	優秀賞	渡辺 美幸	新潟県	新潟県中越大地震における歯科医療救護活動からみた 歯科衛生士の課題
			江田 節子	埼玉県	歯科衛生士としての職業アイデンティティの形成とその 教育に関する研究 -臨床実習を通じて-
		奨励賞	千綿かおる	静岡県	知的障害者施設職員における歯磨き介助負担感の関連要因
第3回	20	優秀賞	藤原 愛子	静岡県	学童期における永久歯齲蝕罹患予測指標の検討
			森川 知昭	兵庫県	手術直前に実施したプラークフリー法による食道癌術後 肺炎予防の有効性
		奨励賞	相川 敬子	千葉県	中学校生徒に対する口腔清掃指導法の検討 -学校歯科健診時における集団指導と個別指導の効果の比較-
第4回	21	優秀賞	奥井 沙織	千葉県	歯科衛生士による「がん緩和ケア」としての専門的口腔 ケアの確立に向けて
		奨励賞	大西 淑美	兵庫県	高齢者施設入所者の口腔内実態調査 -口腔環境とカンジダとの関連-
			田村 清美	愛知県	日本の歯科衛生士教育における臨床実習の現状
			中村佳代子	長崎県	摂食・嚥下障害を有する患者への専門的口腔ケア ～摂食・嚥下リハビリテーションチームにおける歯科衛生士の 取り組み～
第5回	22	奨励賞	吉田ひとみ	埼玉県	医歯学シミュレーション教育システムを活用した歯肉縁下 スクレーピング・ルートプレーニングに関する歯科衛生士養成 機関学生向け教材開発と評価
			小野寺奈津子	岩手県	機器を用いた専門的舌清掃の有効性評価
第6回	23	奨励賞	森野 智子 ◎	静岡県	重度認知症高齢者における口腔原始反射出現と摂食機能を含 む身体状況・機能の関連性について 第1報 安全な経口摂取のための訓練プログラムの開発
			川瀬佳奈子	愛知県	2型糖尿病患者教育入院時の歯周病と糖尿病および糖尿病 合併症との関係
			石川裕美子	千葉県	歯科衛生士養成校での感染対策教育に伴う学生の感染対策 に対する意識と手洗い技術の変化

回数	表彰年度	区分	表彰者氏名	所属会	タイトル
第7回	24	優秀賞	佐藤 恵子 ◎	愛知県	妊婦の口腔，喫煙，受動喫煙の状況とその意識に関する研究
		奨励賞	松本 厚枝	広島県	指静脈血管幅と抗酸化力を指標とした口腔を用いたリラクセーションの効果に関する研究
			星野 由美	徳島県	被検食の性状の違いによる咀嚼・嚥下時の咬筋酸素動態の特性
			藤原 愛子	静岡県	小学校低学年児童齲蝕罹患と保護者の保健行動との関連
第8回	25	優秀賞	小原 由紀	東京都	歯科衛生士における作業関連筋骨格系障害の実態
		奨励賞	塚田しげみ ◎	新潟県	入院患者の歯科専門職介入の必要性を判断するための多職種向けスクリーニング用紙の検討－歯科医師と歯科衛生士によるスクリーニング結果の比較からの考察－
第9回	26	優秀賞	鈴木 幸江 ◎	神奈川県	ブラッシング刺激による高齢者の神経認知機能への影響について
		奨励賞	柴田 由美	東京都	歯科衛生士介入による病棟看護師の口腔ケアに対する認識変化
			北川有佳里	静岡県	地域がん診療連携拠点病院における緩和ケア対象患者への歯科衛生士の介入実態と今後の課題
第10回	27	最優秀賞	小原 由紀◎	東京都	認知症グループホーム入居高齢者における認知症重症度と口腔機能および栄養状態の関連
		優秀賞	松尾 文	熊本県	歯科診療所における患者の歯科医療従事者に対する信頼感と定期歯科受診行動との関連性
		奨励賞	大西 淑美	兵庫県	周術期口腔機能管理による口腔環境の変化－臨床的な効果について－
第11回	28	奨励賞	植木麻有子◎	新潟県	障害支援区分からみた知的障害者の口腔保健支援のあり方の検討
			福池 久恵	大阪府	歯科受診患者の口腔衛生状態と抑うつ傾向に関する調査
第12回	29	優秀賞	山中 紗都◎	東京都	周術期患者における術後口腔保健行動に及ぼすと推測された術前口腔ケア介入の効果
		奨励賞	板木 咲子	広島県	指定介護療養型医療施設および介護老人保健施設における要介護高齢者の口腔清掃の現状と課題
			米澤 大輔	新潟県	知的障害者における歯の喪失状況および義歯使用と日常生活動作との関連
			大岩 直子	大阪府	クロイツフェルト・ヤコブ病3症例の口腔ケアの経験

◎は授賞口演発表を行った者

(敬称略)

第1回～第5回まではサンスタ－歯科財団賞、第6回からサンスタ－財団賞となる